

栃木県立宇都宮白楊高等学校 農業経営科

農業経営科では、生徒の主体性や創造性を育むため、地域の農家・行政・企業との連携やデュアルシステム制度（長期就農訓練）を取り入れた課題研究に取り組み、専門教育の充実を図っています。

栽培・飼育及び農業経営に関する知識と技術を習得させ、農業経営や農業に関わる業務に従事する者として、必要な能力と態度を育てる。



作物分会



畜産分会



果樹分会



野菜分会



草花分会



高根沢農場

農業学習や農村文化の保存活動を通して地域貢献できる生徒の育成を目指す

事業所見学、ICTの活用、牛の繁殖技術の学習、在来種（陸稲品種「エソジマモチ」）の保全活動、地域植栽活動、スマート農業等を授業に取り入れた学習活動をしています。



事業所見学



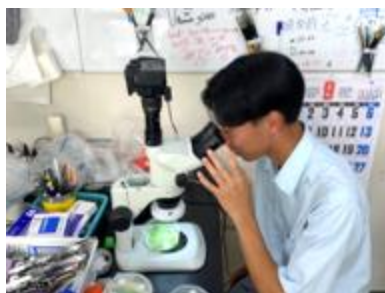
DXハイスクール推進事業



リモートを活用した交流



地域植栽活動



産学官連携事業



JICAとの国際交流事業

栃木県立宇都宮白楊高等学校 生物工学科

バイオテクノロジーを学ぼう！

生物工学科では、

植物バイオテクノロジー・動物の飼育と環境・微生物の利用

などについて学習しています。

バイオテクノロジーは、私たちの生活の身近なところで役に立っている技術です。

学習内容

- 植物分野 …………… 花壇苗の栽培、ラン類の組織培養
絶滅危惧種保全・栄養繁殖系植物の組織培養
- 動物分野 …………… マウス・ハムスター・馬などの飼養生態実験実習
- 微生物分野 …………… キノコの栽培、微生物の分離と培養



地域や関係機関との交流活動！ 各種資格試験にも挑戦！

- ・ 鬼怒川河川敷の絶滅危惧種保全活動（宇都宮市・さくら市）
- ・ 特別支援学校2校との交流



各種検定試験にチャレンジ！！

- ◎ 家庭動物飼育検定
各部門合計 37人
- ◎ 毒劇物取扱者 2人
- ◎ 初級バイオ技術者 39人

その他多数！

栃木県立宇都宮白楊高等学校 食品科学科

食品科学科では、「食品製造」「食品化学」「食品微生物」を中心とする学習を通じて、食品の製造から流通までを総合的に学ぶことができます。

食品の製造方法や原理を学ぶだけでなく、発酵についての学習や食品中の化学的変化、分析方法なども学習することで、より深く食品の製造について理解を深めることができます。

宇都宮白楊高校



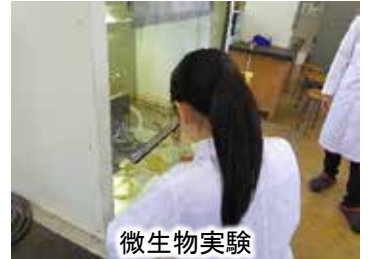
食品製造:ジャム製造



食品製造:みそ製造



食品化学実験



微生物実験

特徴的な活動(令和7年度実施のもの)

専門学校研修・外部講師による指導



専門学校での調理技術研修



宇都宮市保健所によるヘルシークッキング



栃木県めん類業生活衛生同業組合による「ソバ製造講習会」

地域連携活動



今泉小学校との交流会



旭中学校での「食育だより」作成

レシピ開発



サシバの里いちがいお弁当レシピ募集
食品科学科の生徒の副菜が採用



カゴメトマト給食レシピコンテスト
管理栄養士の方と一緒にレシピ考案

イベント参加



パワフルアグリフェア
加工品販売



とちぎ食と農魅力発見フェア
加工品販売



さんフェア福島2025
展示・取り組み紹介

開発商品の販売



オニックスジャパン株式会社と連携して開発した
「白楊トマトうどん」を学校祭で販売



各種発表大会への参加



第13回とちぎアントレプレナー
コンテスト最終審査会



第2回全国高校生フードビジネスアイデアコン
テスト・フードビジネス甲子園 本選(群馬)



関東地区学校農業クラブ連盟大会
意見発表分野Ⅲ類(静岡)



第4回食のSDGsアクションプラン
グランプリ本選(兵庫)

栃木県立宇都宮白楊高等学校 農業工学科

文武両道の精神で資格取得と進路実現

農業工学科では、学科の約8割の生徒が運動部に所属し毎日練習に励んでいます。また、様々な資格取得にチャレンジし、測量士補をはじめ、2級土木施工管理技士、危険物取扱者、車両系建設機械といった建設現場で即戦力となる資格やビジネス文書実務検定など、多くの合格者を出しています。

たくさんの生徒が文武両道の精神を持って学校生活を送り、宇都宮大学農学部、同地域デザイン科学部、新潟大学農学部、東京農業大学地域環境科学部などをはじめとする4年制大学や専門学校への進学、農林水産省、宮内庁御料牧場、栃木県庁、宇都宮市役所、消防士、警察官等の公務員合格、ファナック(株)、富士重工業(株)、(株)クボタ、日産自動車(株)、栃木県土地改良事業団連合会などへの就職等、様々な希望進路を実現しています。

地域と協働して「水生生物の調査」や「特定外来生物駆除」に取り組む！

宇都宮市の江川や上欠沼において、こもりやグリーン倶楽部や姿川環境保全会、地域の子供たちと協働して、生物調査や環境調査、特定外来生物の駆除活動などに取り組んでいます。

この取組は、生徒が身近な環境やそこに起きている問題について知り、地域環境について考える貴重な機会となっています。

また、自分たちの取組が、子供たちや地域の方々との協働を通じて、より多くの人々に地域環境に目を向けてもらうことができ、社会に役立っていることの喜びを実感することができました。



最新技術を活用した学びの実践！

最新技術を活用し、授業や地域での活動を通して、実践的な学びを進めています。

昨年度からは栃木県中央公園ロックガーデン更新プロジェクトに協力し、地域貢献と専門性の向上に取り組んでいます。また、高等学校DX加速化推進事業では測量機器「杭ナビ(LN-150)」を導入しました。これにより、GPSやセンサー技術を用いて、スマートフォンやタブレットでリアルタイムに精度の高い3次元位置情報を取得することが可能になりました。

このように、最先端技術を取り入れた精密な測量を授業に活かし、専門性向上に日々努めています。



地域との連携で人づくり！

農業工学科では、学校で学んだ知識や技術を基に、生徒一人一人が地域での各種活動に積極的に参加しています。その中で主体的に活動することで、幅広い年代の方々とのコミュニケーションを通して、様々な経験を重ね大きく成長しています。

そして、「卒業後は地方公務員として、地域に貢献できる仕事がしたい。」と考える生徒が増え、毎年公務員試験合格者を輩出しています。

これからも、地域の担い手やリーダーとなり得る人材の育成に向けて、地域の皆様とともに諸活動に取り組んでいきたいと考えています。

目指せ！測量士補試験 全員合格！

学科の大きな目標として「測量士補全員合格」を掲げ、日々学習に励んでいます。結果、毎年多くの生徒が試験に合格しています。

【年度別合格者数】

| | |
|-------|-----|
| 令和3年度 | 9人 |
| 令和4年度 | 19人 |
| 令和5年度 | 9人 |
| 令和6年度 | 3人 |
| 令和7年度 | 15人 |

